



2023年2月7日

各位

会社名 ユニチカ株式会社
代表者名 代表取締役社長 上埜 修司
(コード番号 3103 東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 森田 誠宏
(TEL 06-6281-5695)

営業外収益（為替差益）の計上及び2023年3月期通期業績予想の修正
に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第3四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）において営業外収益（為替差益）を計上するとともに、当社が2022年11月9日に公表しております通期の連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の計上について

2023年3月期第3四半期連結累計期間におきまして、期初対比での円安により、連結決算で1,391百万円、個別決算で1,183百万円の為替差益をそれぞれ計上いたしました。

上記の金額は、主として当社グループが保有する外貨建債権債務を2023年3月期第3四半期末時点の為替相場で評価替えしたことにより発生したものであり、今後の為替相場の状況により変動する可能性があります。

2. 業績予想の修正

① 2023年3月期通期連結業績予想

(2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2022年11月9日発表)	126,000	3,900	5,000	2,600	円 銭 39.85
今回発表予想 (B)	123,000	2,400	1,800	500	3.44
増減額 (B - A)	△3,000	△1,500	△3,200	△2,100	
増減率 (%)	△2.4	△38.5	△64.0	△80.8	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	114,713	6,005	6,399	2,223	33.32

② 修正の理由

通期業績予想につきましては、売上高は世界的なインフレの加速による景気後退懸念の高まりを背景に、需要の減速を見込んでいます。

また、利益に関しましては、価格改定やコストダウン等に取り組んで参りましたが、燃料価格の高止まりや為替の変動などにより営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想に比べて減少する見込みです。

<業績等の予想及び計画に関する注意事項>

本資料における業績等の予想及び計画の将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等の結果は、今後の様々な要因により、業績等の予想及び計画と異なる可能性があります。

以上